

ごちが亡くなりました。8月19日早朝でした。

8月20日午前11時半ごろ、空へ帰りました。

ごちの巨体が大好きだと言ってくれたひろさんにも立ち会っていただきました。ひろさんは力なくなったごちを抱っこして涙してくださいました。

今ごちは小さい箱に入って、ペペのとなりにいます。

大好きだったクマちゃんのぬいぐるみと一緒にです。

ごちは「結婚を機に」手放された子です。家に来て4年になります。5歳3ヶ月の旅立ちでした。

最初うちに来たときは、はな・ペペと喧嘩ばかりしていましたが、同居人が増えるにつれ「おかーさん大好き」っ子・抱っこも大好きっ子になりました。

巨体だけど怖がりで、いつも私を見ていました。間違っただけでもずっと私の足元にいる子でした。

一生懸命私を見て、一生懸命付いて来ていました。

また「ごち〜」「げじ〜」と呼ぶとあくびして「はい」と答える子でした。爪きりも爆睡しなくても出来る子でした。

はなに対して「かーちゃんはボクのもの」とやきもちを焼く子でした。

「ごちとごえはデブだから」といつも私は言っていましたが、デブなごちが大好きでした。

昨年、春。副腎腫瘍でオシッコが出なくなりましたが、ママが仕事から帰るまでと辛いのがん

ばり、病気が確定した後の定期的な注射も頑張りました。

体が大きく力が強いため、ごえもん以外のフェレには気を使っていたようですが、ママが大好きでしようがない子でした。遅いながらも一步一步かーちゃんを追いかけてくる子でした。

しかし、先月くらいから副腎の腫れが引かず、咳も出始め、体重も減りました。

8月12日、病院に行ったときは「副腎の悪性の可能性大。でも、5歳超えているし、手術はせずにこのまま・・・」と先生と相談したばかりでした。

翌日よりおやつを食べなくなり、なんだか元気ない状態のまま、木曜午前1時過ぎ、

嘔吐しました。

木曜早朝より病院へ連れて行き、木曜夕方先生より「肝臓・腎臓の機能低下による尿毒症発症手前」と言われ、入院してオシッコにより毒素を出す治療を続けることになりました。

金曜朝、病院より連絡あり、「ごちが危篤」と言われました。どうしてもその日は休めなかったため、終業後即病院へ。そこには意識なく痙攣しているごちがいました。私はごちの急変した姿に周りを考えず入院室で号泣・・・一生懸命話かけてました。

先生・スタッフと2時間の相談後、すこし意識が戻ってきたごちを私は連れて帰ることに。病院で点滴して寝ているのと、慣れ親しんだ我が家で点滴して寝るのと、なんら変わらない。と思いました。当初そのまま病院に入院させるつもりでしたが「いや、同じことができるなら、家のほうがいい」と思い、「今夜がヤマ。病院で治療させて欲しい」という先生を説得。先生は了承してくれて、点滴の機械を貸してくれることに。友人にお迎えをお願いし、金曜深夜11時ごろ帰宅しました。

家では自分の臭いに落ち着いたのか、痙攣も治まりました。

深夜1時過ぎに先生より「大丈夫ですか？」との連絡を受け、「大丈夫です」と答え、2時くらいからウトウトしてしまいました。

午前4時、飛び起きてみると、ごちは旅立った後でした。まだ暖かかったです。せっかく連れて帰ったのに、一人で逝かせた事がとても後悔です。

ごちは苦しまなかったようで、今にも起きてきそうな顔でした。

他の子もわかっているようで、よきライバルだったごえもんは相当落ち込んでいます。テトは一生懸命ごちの毛繕いをしていました。

慶はごちの耳を舐めてくれました。

我が家全員で、ごちの死を認識せねば。でも・・・ごえもとテトは今でもごちを探し、体調を崩しています。

もちろん私も「ごち病」継続中です。

ごちは本当にいい子でした。私をとっても愛してくれました。

どんくさいけど、でっかいけど、不器用だけど、私だけをまた兄弟を全身で愛してく

れました。苦いお薬も「飲んで」というと一生懸命飲む子でした。

まだ今は私が思考能力なく、涙しか出ないので、このままペットロスに陥らないよう、踏ん張るしかないですが、今は小さい箱に入っているのがごちだと認めなければと思います。あの体をもう一度抱きたい。悪いところは私の臓器を取り替えてあげる！ホント、そう思います。

もう一度ごちが生まれ変わったならば、ぜひイタチのままで私のところに来てもらいたいと思います。最後のお別れのときも約束しました。

「また家においで」と。ごちがまたこの世に生を受けたなら、ペペ同様絶対探し出すつもりです。今度は里子ではなく、最初から家に来るように・・・

とても長文で、意味わかんないと思います。ごめんなさい。まだ病んでいます。

「いたちの十戒」を繰り返し読み、「ごちは旅立ったんだ」と思うようにしたいのですが、どうしてもまだ我が家にごちがいるようで、でも姿のないごちを思い、涙です。

ごえもんもテトもごちがない現実を一生懸命見つめています。はな・慶は結構、マイペース。♂・♀で違いがあるのかしら？

テトはまたご飯を食べなくなり、昨日病院で検査しましたが下痢以外異常なし。ごえもんはごちが持っていた副腎を受け継いだようで、先日まで副腎完璧！だったのに、1週間で右が肥大してしまいました。

ごち、一生懸命病院に通っていたのに、先生もびっくりで昨日「ごめんなさい」と言われましたが、本当に一生懸命治療してくれたので感謝しています。

ごちを「いたちの里」に載せてやって下さい。